

|                                |  |         |                          |
|--------------------------------|--|---------|--------------------------|
| 1. 科目名 (単位数)                   | 金融論 (2 単位)   | 3. 科目番号 | SBMP2135                 |
| 2. 授業担当教員                      | 郭 紅霞   |         |                          |
| 4. 授業形態                        | アクティブ・ラーニング (グループ・ディスカッションなどの双方<br>向対話型授業)   | 5. 開講学期 | 秋期                       |
| 6. 履修条件・<br>他科目との関係            | 「暮らしと経済」、「経済学」の履修後の受講が望ましい。  |         |                          |
| 7. 講義概要                        | 現代社会においてほとんどの場合、カネを用いて商品取引を行っている。したがって、現代のわれわれの生活にカネは必要不可欠なものである。福祉業界も資金調達等で金融とは無縁ではない。ソーシャルビジネスに融資をする金融機関もあり、社会問題の解決に金融は関わっている。さらに金融の動向は、実体経済にさまざまな影響を及ぼす。これらのことから、個々の経済主体の意思決定、家計や企業等の金融行動に必要な基礎知識として、金融の役割、金融の方法、利子率、金融市場、金融機関、金融政策などを理解することは重要である。そこで、本講義では、金融論の基礎的な理論や現状について考察する。 |         |                          |
| 8. 学習目標                        | 1. 日本の金融経済の現状を把握し、説明できるようになる。<br>2. 金融の基礎理論を理解し、説明できるようになる。<br>3. 金融の問題を発見できるようになり、解決策を考えられるようになる。   |         |                          |
| 9. アサイメント<br>(宿題) 及びレポ<br>ート課題 | 授業内容と関連したレポートを課す。  |         |                          |
| 10. 教科書・参考書・<br>教材             | 【教科書】<br>平田潤『プレステップ金融学<第2版>』弘文堂、2018 年   |         |                          |
| 11. 成績評価の規準<br>と評定の方法          | ○成績評価の規準<br>1. 金融論の基礎知識が理解できているか。<br>2. (中間) レポート課題に対して的確に検討し、説明できるようになっているか。<br>3. 期末試験 (又はレポート) を通じて、専門用語等を理解し、説明できるようになっているか。<br>○評定の方法<br>1. 授業への積極的参加 総合点の 30%<br>2. (中間) レポート 総合点の 30%<br>3. 期末試験 (又はレポート) 総合点の 40%  |         |                          |
| 12. 受講生への<br>メッセージ             | 1. (ZOOM 授業の場合)<br>授業中はビデオおよびカメラを ON にすること。<br>特段の理由なくビデオを ON にせず、かつ教員の呼びかけにマイク等で反応しない学生は欠席扱いとする。<br>(対面授業の場合)<br>授業中にスマホ操作、私語、居眠りの多い者は教壇最前列に座らせる等、担当教員の厳重な指導下におく。<br>2. 主体的に授業に参加し、金融の基礎的な理論と現状を学び、われわれの生活と金融のさまざまな問題について漠然とではなく論理的に考える力を身につけるよう心掛けていただきたい。                           |         |                          |
| 13. オフィスアワー                    | 授業中に連絡する。  |         |                          |
| 14. 授業展開及び授業内容                 |  |         |                          |
| 講義日程                           | 授業内容   | 学習課題    |                          |
| 第 1 回                          | オリエンテーション／序章 なぜ金融を学ぶのか？  | 事前学習    | テキスト pp. 6～11 を読んでくる。    |
|                                |  | 事後学習    | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 第 2 回                          | 第 1 章 ビジネスに不可欠な「金融」  | 事前学習    | テキスト pp. 12～22 を読んでくる。   |
|                                |  | 事後学習    | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 第 3 回                          | 第 2 章 金融の基本的な働き  | 事前学習    | テキスト pp. 23～33 を読んでくる。   |
|                                |  | 事後学習    | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 第 4 回                          | 第 3 章 「金融システム」と「金融市場」  | 事前学習    | テキスト pp. 34～43 を読んでくる。   |
|                                |  | 事後学習    | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 第 5 回                          | 第 4 章 重要なリスクマネジメント   | 事前学習    | テキスト pp. 44～55 を読んでくる。   |
|                                |  | 事後学習    | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 第 6 回                          | 第 5 章 金融機関の種類と機能①IT 時代の金融と銀行   | 事前学習    | テキスト pp. 56～68 を読んでくる。   |
|                                |  | 事後学習    | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 第 7 回                          | 第 6 章 金融機関の種類と機能②<br>証券会社・ノンバンク・ファンドなど   | 事前学習    | テキスト pp. 69～80 を読んでくる。   |
|                                |  | 事後学習    | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 第 8 回                          | 第 7 章 家計と金融①預貯金と債券   | 事前学習    | テキスト pp. 81～92 を読んでくる。   |
|                                |  | 事後学習    | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 第 9 回                          | 第 8 章 家計と金融②株式と外貨資産  | 事前学習    | テキスト pp. 93～103 を読んでくる。  |
|                                |  | 事後学習    | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 第 1 0 回                        | 第 9 章 家計と金融③<br>ファンド型金融商品の「光」と「陰」  | 事前学習    | テキスト pp. 104～114 を読んでくる。 |
|                                |  | 事後学習    | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 第 1 1 回                        | 第 10 章 金業と金融①資本調達と資本コスト  | 事前学習    | テキスト pp. 115～124 を読んでくる。 |
|                                |  | 事後学習    | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 第 1 2 回                        | 第 11 章 金業と金融②銀行の活用法  | 事前学習    | テキスト pp. 125～135 を読んでくる。 |
|                                |  | 事後学習    | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |

|         |                          |      |                          |
|---------|--------------------------|------|--------------------------|
| 第 1 3 回 | 第 12 章 金融政策のしくみと役割       | 事前学習 | テキスト pp. 136～146 を読んでくる。 |
|         |                          | 事後学習 | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 第 1 4 回 | 第 13 章 「金融危機」はどうすれば防げるか？ | 事前学習 | テキスト pp. 147～154 を読んでくる。 |
|         |                          | 事後学習 | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 第 1 5 回 | 総括                       | 事前学習 | これまでの授業内容を整理しておく。        |
|         |                          | 事後学習 | 授業内容の確認と自分の考えをまとめる。      |
| 期末試験    |                          |      |                          |